

●特集 2023年9月9日 モロッコの地震

（1）概要及び最近の地震活動（注1）

2023年9月9日07時11分（日本時間、以下同じ）にモロッコの深さ19kmでMw6.8の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

今回の地震により、死者2,946人、負傷者5,674人などの被害が生じた（2023年9月27日時点）。

今回の地震はアフリカプレート内で発生した。今回の地震の震央周辺は地震活動が多い地域ではないが、今回の地震の震央の北側（約550km）にはユーラシアプレートとアフリカプレートの境界が位置しており、1980年以降の活動をみると、M5程度の地震がしばしば発生している。2004年2月24日にはMw6.3の地震が発生し、死者631人、負傷者926人などの被害が生じた。

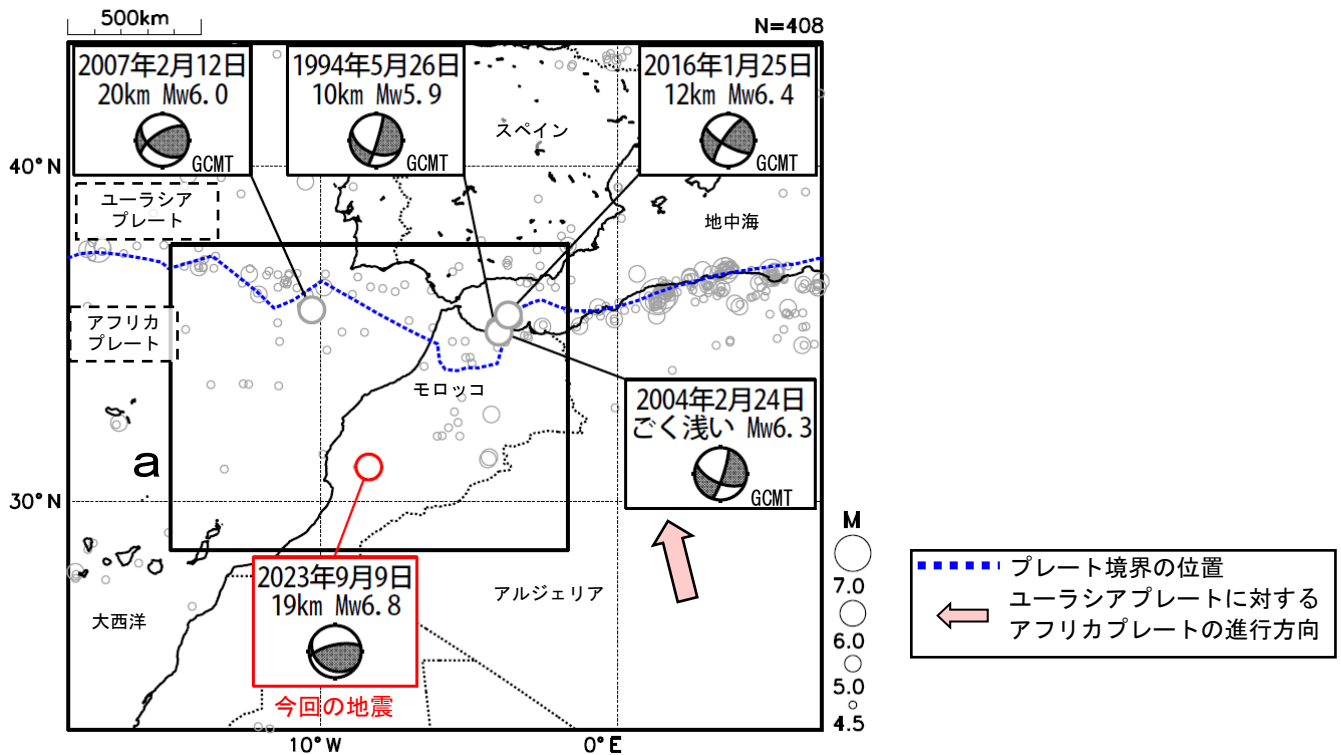


図1-1 震央分布図（1980年1月1日～2023年9月30日、深さ0～50km、M $\geq$ 4.5）
2023年9月の地震を赤く表示

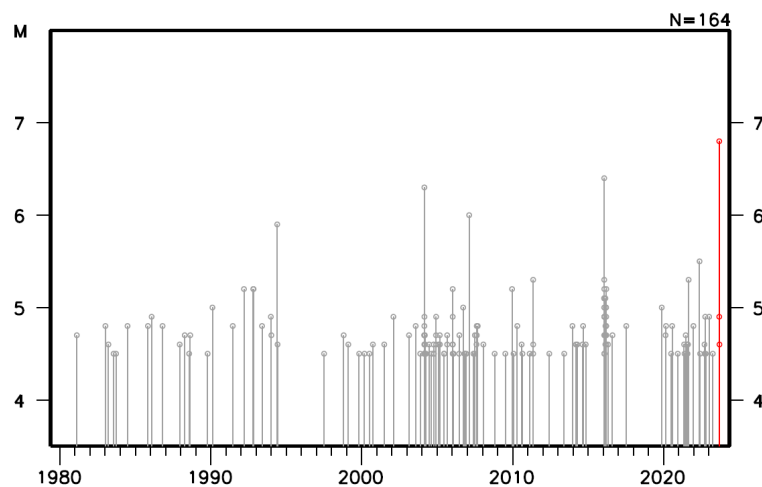


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

（注1）震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2023年10月2日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、発震機構とMwは、今回の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。被害は、今回の地震はOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2023年9月27日現在）、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird（2003）*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochimistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.